

THE JOURNAL  
OF  
COMMUNICATION STUDIES

No. 25

February 2007

CONTENTS

- Articles
- “Clear and Present Danger” and Criminal Syndicalism Law..... Norio TAMURA... 3
- Women in Advertisements ..... Hidehiko SEKIZAWA... 29
- Institutional Research Report
- Foreign Correspondents in Japan  
—CIMS SURVEY REPORT (1)— ..... Teruo ARIYAMA... 59  
Center for International Media Communication Studies (CIMS)
- Critical Essay
- Japan Needs China cooperation to Get IT Global Standard ..... Ryuji HAYASHI... 139

Published by  
TOKYO KEIZAI UNIVERSITY  
ASSOCIATION FOR COMMUNICATION STUDIES  
Kokubunji-shi, Tokyo

ISSN 1340-587X

コミュニケーション  
科学 2007 NO.25

論文

- 「明白にして現在の危険」基準と  
「クリミナル・サンジカリズム法」 ..... 田村 紀雄  
広告における女性たち ..... 関 沢 英彦

報告

- 日本における海外報道機関記者(1) ..... 有 山 輝 雄  
国際メディア・コミュニケーション研究所

評論

- IT国際標準化戦略と日中協力 ..... 林 龍 二

コミュニケーション  
科学

二十五号

二〇〇七年  
二月

東京経済大学 コミュニケーション学会

## 東京経済大学コミュニケーション学会会則

- 第1条 本会は東京経済大学コミュニケーション学会という。  
本会の事務局は、東京経済大学コミュニケーション学部に置く。
- 第2条 本会はコミュニケーションの研究の進展およびその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。  
①機関誌『コミュニケーション科学』の発行及び普及  
②研究会及び講演会の随時開催  
③その他
- 第4条 本会の会員は次の者とする。  
①東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員  
②東京経済大学の教員で入会を希望する者  
③東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員を退職した者
- 第5条 1 本会に次の役員を置く。  
①会長  
会長は会を代表する。  
②理事  
理事は会の運営にあたる。ただし、理事の人選については別に定める。  
2 役員任期は1年とする。ただし再任はこれを防げない。
- 第6条 本会の会員は、第3条に定める目的を達成するために、会の運営に協力する。
- 第7条 本会の会費については別に定める。
- 第8条 本会則の改正及び変更は会員総会の決議による。

## 執筆者紹介(掲載順)

田村紀雄	本学名誉教授
関沢英彦	本学コミュニケーション学部教授
有山輝雄	本学コミュニケーション学部教授
林龍二	本学コミュニケーション学部教授

コミュニケーション科学 第25号 <非売品>

発行	2007年2月21日
編集代表者	川井良介
編集発行人	東京経済大学コミュニケーション学会 コミュニケーション科学編集委員会 〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34 電話 042-328-7743 (直通) FAX 042-328-7772
印刷・製本	株式会社 精興社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-9 電話 03-3293-3021 (直通)

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34

電話 042-328-7763 (直通) FAX 042-328-7777